



主な議案と質疑

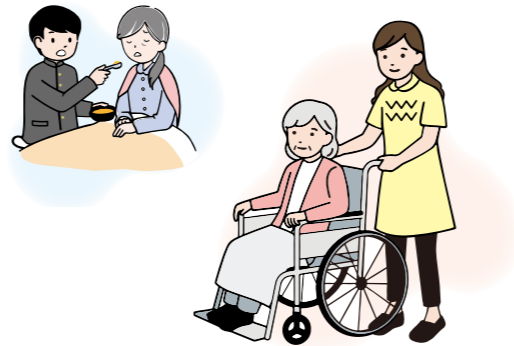
今定例会では、令和5年度予算を含め、市長提出議案は40件、議員提出議案が5件提出され、いずれも可決・同意された他、請願2件、陳情1件が不採択となりました。ここでは、質疑や討論が行われた議案などを紹介します。

福祉

議案第3号 戸田市ケアラー支援条例

すべてのケアラー支援に向けた条例を制定

18歳未満のヤングケアラー^{*}を含む、すべてのケアラーが自分らしく、健康で文化的な生活を営める地域社会の実現を目指し、新たに条例を制定するものです。条例では、市の責務としてケアラーの早期発見などに努めることや、市民や事業者の役割として市の施策への協力に努めることなどを定めています。



経済支援

議案第23号 令和5年度戸田市一般会計予算

プレミアム付電子商品券で家計と市内経済を支援

コロナ禍や物価高騰による影響を受けている市内経済を支援するため、プレミアム率20%のプレミアム付商品券を、電子商品券という形で販売するものです。



Q 実施期間と市内参加店舗の状況は。

A 申込と購入期間を7月から8月にかけての約2カ月間とし、商品券の使用期間は9月から令和6年1月にかけての約5カ月間とする予定。参加店舗としては、多くの方に購入してもらえよう、大型店舗も対象とする予定だが、利用が大型店舗に偏らないよう工夫していく。

※4月20日現在の見込みでは、申込と購入期間は8月から9月

一般会計

議案第13号 令和4年度戸田市一般会計補正予算(第13号)

令和4年度一般会計補正予算を可決

可決(賛成22人 反対3人)

反対

- ①財政調整基金の残高は過大である
- ②積み立てではなく生活支援に生かすべき

日本共産党戸田市議団 むとう 葉子 議員

①基金の年度末残高は約74億円と、市が必要と説明してきた60億円を大きく上回っており、繰越金の半分以上を積み立てることは問題②約30億円は基金に積み立てるのではなく、コロナ対策による給付などがなくなり、物価高騰で大変な市民の生活支援に生かすべき。

賛成

- ①減収や災害に備えた基金積み立ては必要
- ②さまざまな支援策を実施してきた

戸田の会 佐藤 太信 議員

①財政調整基金は、想定以上の減収や災害発生時にも市民サービスを継続していくため、適正な基金残高の維持が不可欠で、積み立ては必要である。②新型コロナや物価高騰への対策として、上下水道の基本料金減免や給食費無償化など、さまざまな支援策を実施してきた。

特別会計

議案第24号 令和5年度戸田市国民健康保険特別会計予算

令和5年度 国民健康保険特別会計予算を可決

可決(賛成22人 反対3人)

反対

歴史的な物価高騰で市民生活は厳しく、値上げは中止すべき

日本共産党戸田市議団 本田 哲 議員

国保税均等割りは2年連続で値上げとなる。令和3年12月定例会では、コロナ禍で生活が苦しい市民の負担を増やす条例改正に反対した。歴史的な物価高騰の中、計画通りの一般財源からの繰り入れ解消で良いのか。市民生活が厳しい今、値上げは中止すべきである。

賛成

「財政の安定化を図る税収」と「急激な負担を抑える配慮」に基づく予算

戸田の会 野澤 茂雅 議員

国保財政が大変厳しい状況の中、激変緩和措置を行いながら税制改正を行い、税収の確保を図る一方、市民の暮らしも考慮し、低所得者への軽減制度や未就学児への軽減措置が取られるなど、「財政の安定化を図る税収」と「急激な負担を抑える配慮」に基づく予算である。

請願陳情

今定例会では2件の請願と3件の陳情が提出され、審議した結果、3件が不採択、2件が継続審査となりました。

◇請願第1号 国に対し「消費税率を5%に引き下げる意見書」の提出を求める請願書 不採択(賛成3人 反対22人)

賛成

物価高騰対策の決め手は消費税率の引き下げ

日本共産党戸田市議団 本田 哲 議員

物価高騰が世界的に影響を及ぼす中、多くの国で消費税率引き下げを実施・検討している。逆進性のある消費税に依存せず、大企業などに応分の負担を求め、個人消費を伸ばすべき。今こそ消費税率の引き下げを。

◇請願第2号 国に対し「消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)の導入中止を求める意見書」の提出を求める請願書 不採択(賛成3人 反対21人 棄権1人)

賛成

当事者の声を聴き、制度導入の中止を

日本共産党戸田市議団 本田 哲 議員

制度導入は小規模事業者や個人事業主などに大きな影響を及ぼし、全国商工団体連合会などさまざまな団体が中止を求め、多くの自治体で請願が採択されている。当事者の声を聴き、制度導入中止と消費税減免を。

◇陳情第3号 原発推進政策の見直しを求める陳情 不採択(賛成3人 反対22人)

賛成

原発事故の教訓を忘れることは許されない

日本共産党戸田市議団 むとう 葉子 議員

福島での原発事故も収束せず、被害者救済も不十分、そんな中での方針転換は被害者の心を二重に踏みこむもの。電力不足と原発は無関係で、誤解に乗じ、大事故の教訓を忘れて原発回帰することは許されない。

◇陳情第1号 日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情 継続審査

◇陳情第2号 庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情 継続審査

意見書

議員提出議案として意見書5件を可決し、国・政府に提出しました。

- ◇アスベスト被害を抑える対策の強化を求める意見書
- ◇新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取組の強化を求める意見書
- ◇地域のグリーントランスフォーメーション(GX)の促進を求める意見書
- ◇認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書
- ◇保育士の配置基準の見直し及び処遇改善を求める意見書

人事

◎戸田市固定資産評価員

吉野 博司 氏(新任)

《結果》同意(全会一致)